



青森農研フラッシュ

(地独)青森県産業技術センター・農林部門

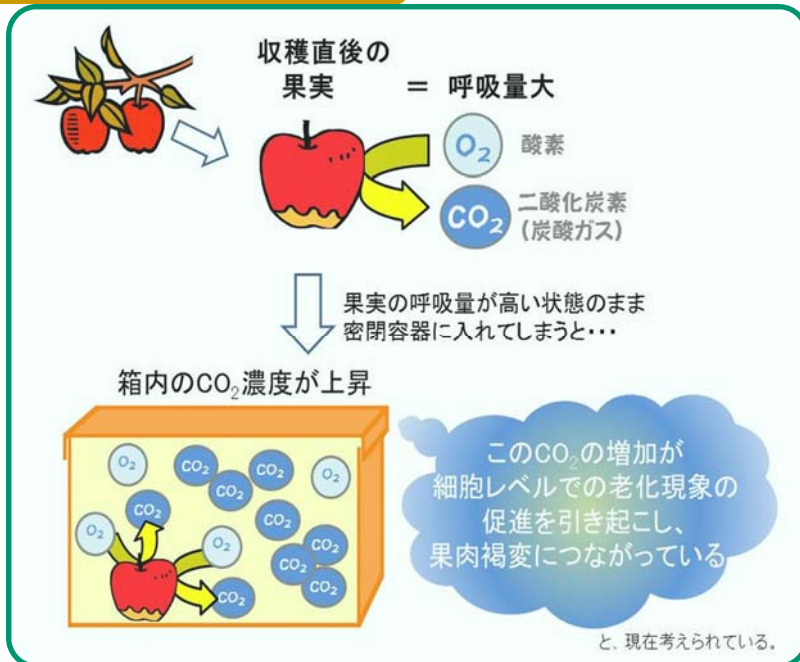
研究成果

輸出リンゴの炭酸ガス障害は、通気性梱包資材で回避できる

りんご研究所

台湾にリンゴ「ふじ」を発泡スチロール箱で輸出する際、炭酸ガスによる果肉褐変が問題となります。本誌24号に消石灰資材による回避方法を掲載しましたが、新たに通気性梱包資材による技術を開発したので紹介します。

炭酸ガス障害発生メカニズム



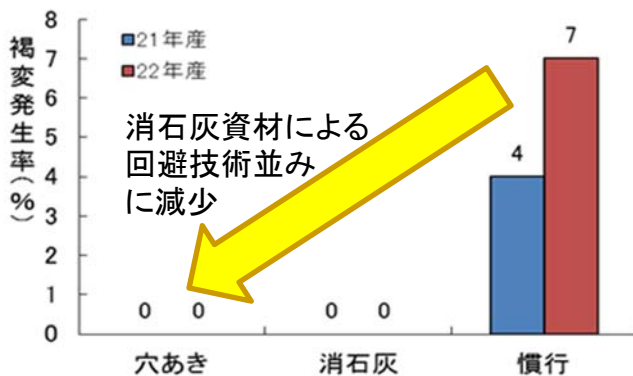
通気性梱包資材 (通気性のある発泡スチロール箱)



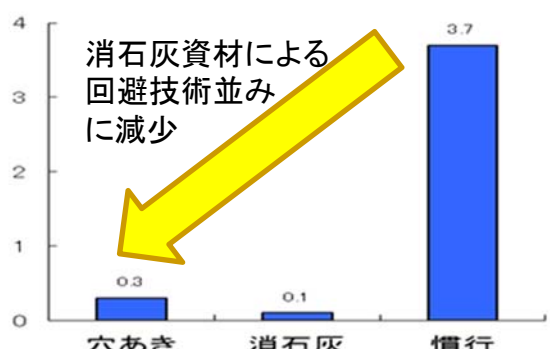
(ふたと底に1.4mmの穴があいている面が各4カ所付いている)

※台湾向け生果実検疫実施要領4の4により、非密閉式の容器で通気孔を設ける場合、孔の直径が1.6mm以下のものに限定と規定

通気性梱包資材の効果



台湾へ輸出したふじ(無袋)の果肉褐変発生率



箱内の炭酸ガス濃度

今後の展開

通気性梱包資材あるいは消石灰資材の使用を輸出業者等に働きかけ、高品質な青森リンゴの輸出拡大を図ります。

お問い合わせ

りんご研究所・栽培部まで(Tel.0172-52-2331)

